

フィリピン・マニラで開催された第 4 回 AZEC MOU セレモニー において住友大阪セメントと大成建設は、EGAT、タマサート大学、 大成タイランドと共にタイにおける CCU 実証事業の協働推進を発表

住友大阪セメント株式会社（本社：東京都港区、社長：諸橋央典）と大成建設株式会社（本社：東京都新宿区、社長：相川善郎）は、2026 年 10 月 8 日にフィリピン共和国マニラ市で、『第 4 回 AZEC 閣僚会合』に併せて開催された『MOU セレモニー』に参加しました。同セレモニーでは、両社がタイ王国の石炭火力発電所で推進する人工石灰石 CCU 実証プロジェクトが紹介されました。



写真：AZEC MOU セレモニーでの記念撮影

（左より、大成建設株式会社 深澤専務、住友大阪セメント株式会社 土井取締役専務、

高木経済産業副大臣、タイ国 エーカナット・プロームパン・エネルギー相、タイ国営発電公社（EGAT）ワリット・ラッタナチュエン副総督、タマサート大学 ソムヌック教授）

本プロジェクトは、住友大阪セメント株式会社、大成建設株式会社、タイ国営発電公社（EGAT）、タマサート大学、大成タイランドが連携し、石炭火力発電所の排ガス処理設備から発生する排煙脱硫石膏（以下、副生石膏）を原料として、発電所の排ガスに含まれる CO₂ を炭酸塩化して人工石灰石を製造し、カーボンリサイクルコンクリート「T-eConcrete®/Carbon-Recycle」などの建設材料に活用することで、現地での建設分野における CO₂ 削減と資源循環を目指す取り組みです。

MOU セレモニーでは、日本政府および ASEAN 各国の政府関係者、企業関係者が出席する中、アジア地域の脱炭素化に貢献する先進的な協力案件の一つとして、本プロジェクトの概要および今後の展望について紹介されました。

【AZEC について】

AZEC (Asia Zero Emission Community) は、日本と ASEAN 諸国を中心としたパートナー国が、各国の事情に応じたエネルギー移行や脱炭素化を推進するための協力枠組みです。

【プロジェクト概要】

プロジェクト名：タイにおける CCU 技術を活用した人工炭酸カルシウムの供給

参加機関：

- ・住友大阪セメント株式会社
- ・大成建設株式会社
- ・タイ国営発電公社 (EGAT)
- ・タマサート大学
- ・大成タイランド



写真：AZEC MOU セレモニー各社の参加者による記念撮影
(住友大阪セメント株式会社、タマサート大学、大成建設株式会社)

【本件に関する問い合わせ先】

住友大阪セメント株式会社 企画部 TEL 03-6370-2725

大成建設株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 広報室 03-5381-5011